

## 第66回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

### 決勝リーグ

試合日	2018年6月2日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	12:40

TEAM A		TEAM B
藤枝明誠 (中部)	79	74 浜松開誠館 (西部)
	19 - 23	
	21 - 27	
	16 - 7	
	23 - 17	
	OT	

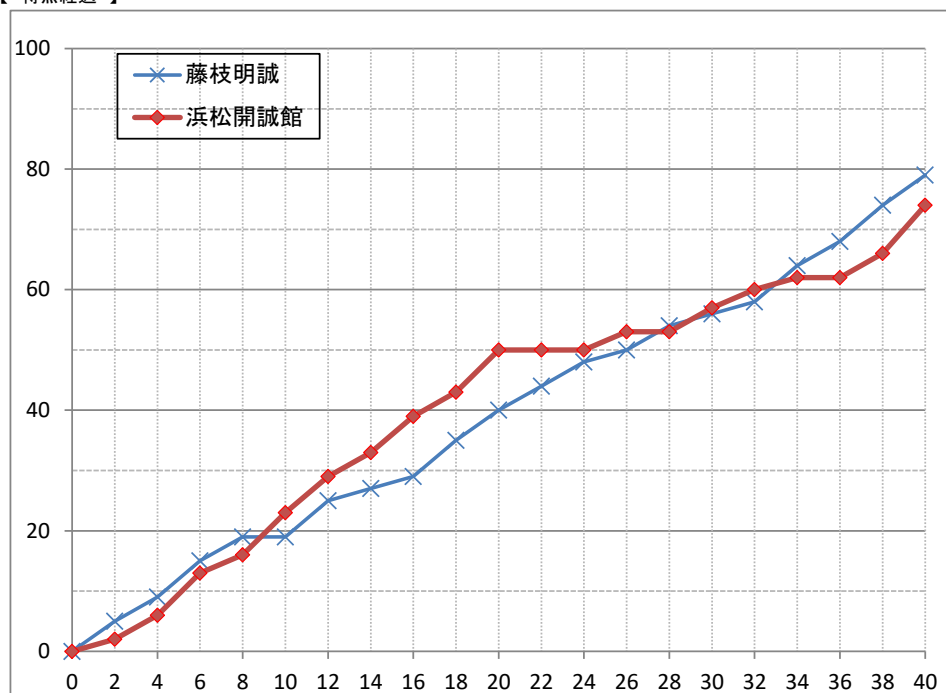
### TEAM A 藤枝明誠 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	野口 嶺	4		2		2
5	DNP	鈴木 翔	0				
6	*	菊地 広人	18	1	6	3	3
7	DNP	川越 大輔	0				
8	DNP	丹藤 和輝	0				
9	*	中谷 陸人	5	1	1		1
10	*	浜本 健	7	1	2		4
11	DNP	朝比 航士郎	0				
12		中村 和磨	1			1	2
13	DNP	角野 俊伍	0				
14		KAMISSOKO	9		3	3	4
15	*	SEKOU	35		17	1	5
16		山下 輝夫	0				
17	DNP	押金 紘輔	0				
18		馬場 龍翔	0				
19	DNP	藤澤 晴琉	0				
20		村松 慶俊	0				2
21	DNP	早瀬 悠斗	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			79	3	31	8	23

### TEAM B 浜松開誠館 (西部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	神田 誠仁	30	3	4	13	4
5	*	田中 勇樹	13	1	5		4
6	*	佐原 和樹	8	2	1		
7		菅沼 英一	0				
8	DNP	鈴木 利尚	0				
9	DNP	新里 翔	0				
10	*	山本 啓太	2		1		3
11		曾田 翔己	8		3	2	2
12	DNP	木村 駿太	0				
13	DNP	田中 駿	0				
14	DNP	飯島 友汰	0				
15	DNP	川嶋 耕平	0				
16	DNP	池谷 愛斗	0				
17	*	今井 大輝	13	3	1	2	3
18	DNP	二村 遥	0				
19	DNP	岡龍 之介	0				
20	DNP	山口 慶悟	0				
21	DNP	田村 宙	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			74	9	15	17	16

### 【得点経過】



### 【戦評】

1PD 両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。藤枝明誠が⑥菊池の3Pで先制する。藤枝明誠は⑭KAMISSOKOと⑮SEKOUのゴール下とフリースローで確実に得点を重ねる。一方浜松開誠館は④神田が1対1からファールをもらい、FTを決める。藤枝明誠のリードで進むが、残り1分で浜松開誠館の④神田が3Pを決め逆点に成功する。19-23で第1ピリオド終了。

2PD 藤枝明誠は⑥菊池のドライブ、⑮SEKOUのゴール下で得点を重ねていくが、浜松開誠館の気合いの入ったディフェンスと、リバウンドに得点を伸ばせない。一方、浜松開誠館は一素早いパスまわしから、ドライブ、ジャンパー、3Pと多彩な攻め方で得点を伸ばしていく。藤枝明誠が⑮SEKOUのゴール下とフリースロー、⑩浜本の3Pで追いかけるも、浜松開誠館の⑦今井が3PDを2本連続決め、突き放す。40-50で第2ピリオド終了。

3P後半も両チームともマンツーマンディフェンスを行う。浜松開誠館は④神田がドライブをするが、藤枝明誠の⑮SEKOUに連続でブロックされリズムがつかめず、無得点が続く。その間に藤枝明誠が⑥菊池のドライブと⑮SEKOUのゴール下で得点を重ね、巻き返す。お互いにオフェンスで決め手を欠き、シュートを決められない時間が続く。56-57で第3ピリオド終了。

4PD お互いに気迫のこもったディフェンスで一進一退の攻防が続く。3分経過したところで、浜松開誠館の④神田が4回目のファールでベンチに下がる。そこから藤枝明誠が波に乗り、逆転に成功する。その後⑮SEKOUの連続ゴールで10点差を広げる。浜松開誠館は再び逆転を狙い、オールコートでプレッシャーをかけ、④神田の3P、⑦今井のフリースローで追いかけるが、あと一步届かず、79-74で試合終了。

戦評(文責) 井出 悠斗(遠江総合高校) 記入者 平野道子(袋井商業高校)